

「本物」のもてなしに磨き

# 海外富裕層に 石川の旅提案

## 来年2月、金沢で国際会議



国際会議に招待するホルスト・シュルツ氏(左)と、アラン・デュカス氏(©CNES-O.Pascaud)

金沢市の石川県立音楽堂で来年2月27日、海外富裕層市場に石川への旅を提案する「ラグジュアリー・ライフスタイル国際会議」が開かれる。富裕層の支持を集める著名人を招き、その助言を通じて、伝統文化や料理、もてなしなど石川の地に息づく「リアル・ジャパン(本物の日本)」の魅力に磨きを掛ける。県内の観光関係者に対し、富裕層受け入れのための意識喚起も図る。

### リッツ創業者らに学ぶ

ラグジュアリー国際約2倍に当たる、国内どでつくる「The Real Japan」の2回目の開催で、国内外の500〜700人の「地方の元気再生事業」に採択された。会場の来場者は前回の

「The Real Japan」の推進協議会(代表小田與之彦加賀屋副社長、高木慎一朗銭屋社長)が主催する。招待する著名人はザ・リッツ・カールトンホテル創業者のホルスト・シュルツ氏と、仏・ミシュランが刊行するガイド本で「三つ星」



INTERNATIONAL LUXURY LIFESTYLE FORUM

の評価を得るレストランシェフのアラン・デュカス氏。シュルツ氏はサービス業の神髄について講演し、デュカス氏は高木代表と対談し、富裕層の洗練された生活や人生観などを語る。

彫金人間国宝で金沢美大教授の中川衛氏と、米国を拠点に活躍するグラフィックデザイナーのアレクサンダー・ゲルマン氏による「石川と世界の伝統工芸」と題した対談も行われる予定である。

滞在1カ月  
600万円消費

県によると、世界の旅行者のうち3%の富裕層が旅行消費全体の2割に相当する年間約900億ドルを消費しているとの統計がある。世界の教養のある富裕層は人生をいかに豊かに過ごすかを常に考え、一般的に人間国宝制作の工芸品などの

「本物」の商品には金

額に糸目は付けないとされる。日本旅行で1カ月間に600万円を消費するケースもあるという。協議会はラグジュアリー国際会議を通じて、富裕層の旅先に石川を勧めるほか、富裕層の知的・文化的な好奇心を満たすサービス・商品の手掛かりを得たいと考えて「富裕層誘客数を増やし、地域経済の活性化につなげる」としている。